

【ネットカンファレンス プレゼンテーション資料】  
2016年度 第1四半期決算

2016年8月1日  
住友商事株式会社

将来情報に関するご注意

本資料には、当社の中期経営計画等についての様々な経営目標及びその他の将来予測が開示されています。これらは、当社の経営陣が中期経営計画を成功裡に実践することにより達成することを目指していく目標であります。これらの経営目標及びその他の将来予測は、将来の事象についての現時点における仮定及び予想並びに当社が現時点で入手している情報に基づいているため、今後の四囲の状況等により変化を余儀なくされるものであり、これらの目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。したがって、これらの情報に全面的に依拠されることは控えられ、また、当社がこれらの情報を逐次改訂する義務を負うものではないことをご認識いただくようお願い申し上げます。

# 1. 経営成績

(単位:億円)	2015年度 第1四半期 ①	2016年度 第1四半期 ②	前年同期比 ②-①	2016年度 通期見通し (2016年5月公表) ③	進捗率 ②/③
<b>当期利益</b>	<b>820</b>	<b>227</b>	<b>△593</b>	<b>1,300</b>	<b>17%</b>
<b>基礎収益<sup>*1</sup></b>	<b>677</b>	<b>411</b>	<b>△266</b>	<b>1,500</b>	<b>27%</b>
うち、資源ビジネス <sup>*2</sup>	50	△60	△110	△400	-
うち、鋼管事業 <sup>*2</sup>	37	△21	△57	0	-
うち、その他非資源	590	491	△99	2,000	<b>25%</b>
				為替の影響 △100	
<b>一過性損益</b>	約 <b>170</b>	約 <b>△140</b>	約 <b>△310</b>	約 <b>△200</b> <sup>*3</sup>	

(参考) 主要指標	2015年度	2016年度		
	第1四半期 実績	第1四半期 実績	通期 見通し	
為替 (YEN/US\$)	121.43	108.16	110.00	
金利	LIBOR 6M(YEN)	0.14%	0.00%	0.00%
	LIBOR 6M(US\$)	0.42%	0.92%	1.00%
銅※ (US\$/MT)	5,815	4,668	4,589	
亜鉛 (US\$/MT)	2,193	1,915	1,800	
ニッケル (US\$/lb)	6.51	4.00	3.92	
鉄鉱石※ (US\$/MT)	62	48	50	
原料炭 (US\$/MT)	110	84	80	
原油	Brent※ (US\$/bbl)	54	34	48
	WTI (US\$/bbl)	58	46	46

\* ※印の商品は1-3月(通期見通し 1-12月)価格を記載、その他の商品は4-6月(通期見通し 4-3月)価格を記載

\* 原料炭…強粘結炭(市場情報に基づく一般的な取引価格)

## 〈 2016年度第1四半期実績(前年同期比) 〉

- 資源ビジネス・鋼管事業 : ✓ 資源価格下落の影響により減益
- その他非資源 : ✓ 自動車販売事業 減益 (新興国市場低迷)  
✓ 船舶事業 減益 (海運市況低迷)  
✓ メディア・生活関連 国内主要事業会社 堅調
- 一過性損益 : ✓ (当期) ポリビア銀・亜鉛・鉛事業 税引当<sup>\*4</sup>等あり  
✓ (前期) 資産入替に伴うバリュー実現 等あり

## 〈 2016年度通期見通し 〉

- 資源ビジネス : ✓ 資源価格は期初想定を上回り推移
- 鋼管事業 : ✓ 厳しい事業環境が継続も下期回復を見込む
- その他非資源 : ✓ リース事業、海外発電事業、メディア・生活関連等のコアビジネスは堅調に推移  
✓ 下期に新規大型EPC\*案件建設進捗を見込む  
✓ 海運市況低迷、新興国市場低迷の影響あり

\* EPC … Engineering, Procurement & Construction

\*1 基礎収益 = (売上総利益 + 販売費及び一般管理費(除く貸倒引当金繰入額) + 利息収支 + 受取配当金) × (1 - 税率) + 持分法による投資損益

\*2 海外現地法人・海外支店セグメントの業績を、資源ビジネス・鋼管事業の業績に含めて算出した参考値

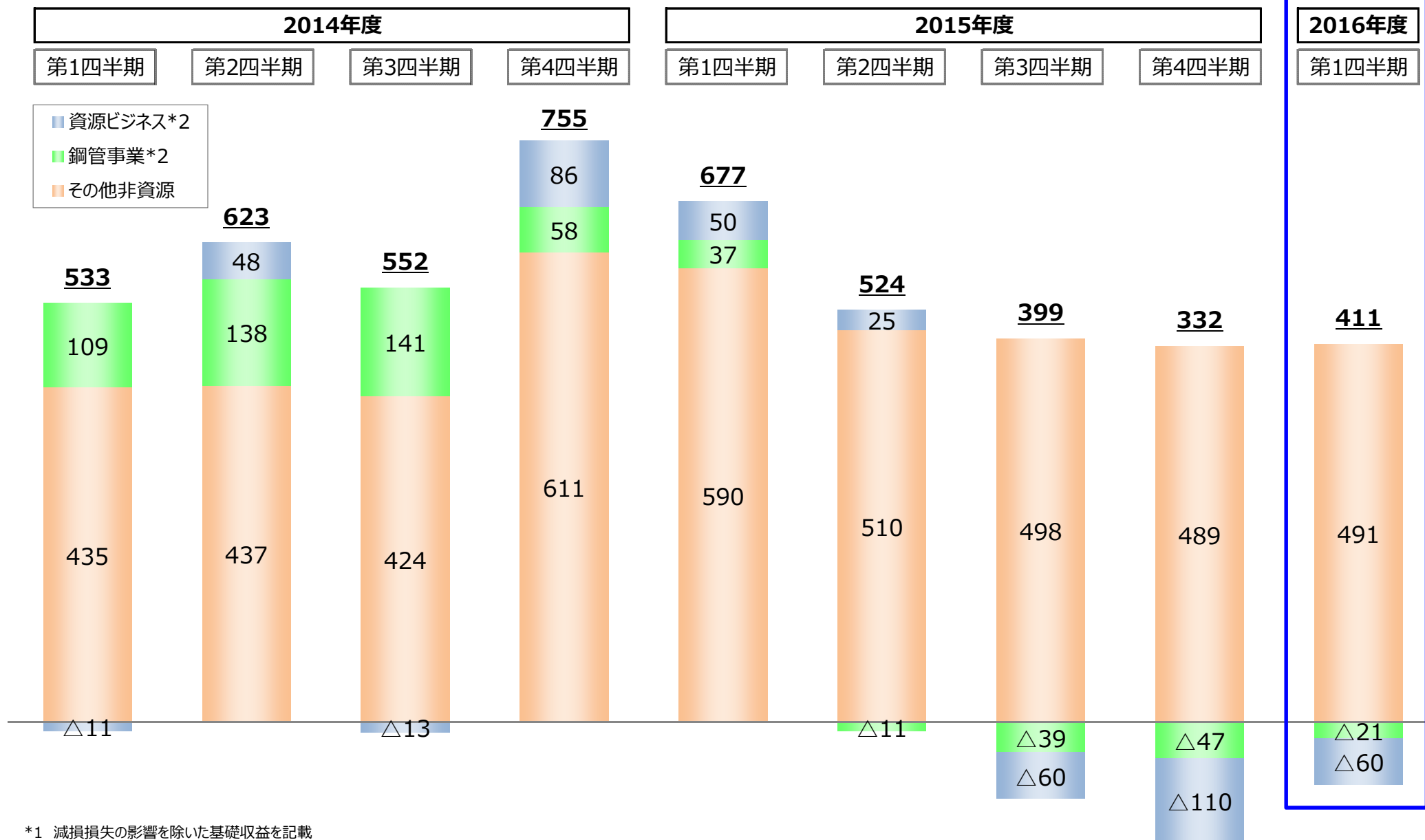
\*3 2016年度通期見通しにおける一過性損益 約△200億円は、体質改善コスト(戦略的に資産入替を実行する為の費用)を全社で予算化したもの

\*4 ポリビア銀・亜鉛・鉛事業において、源泉税に係る税引当△108億円を計上

## 2. 基礎収益\*1 四半期推移

BE THE BEST. BE THE ONE

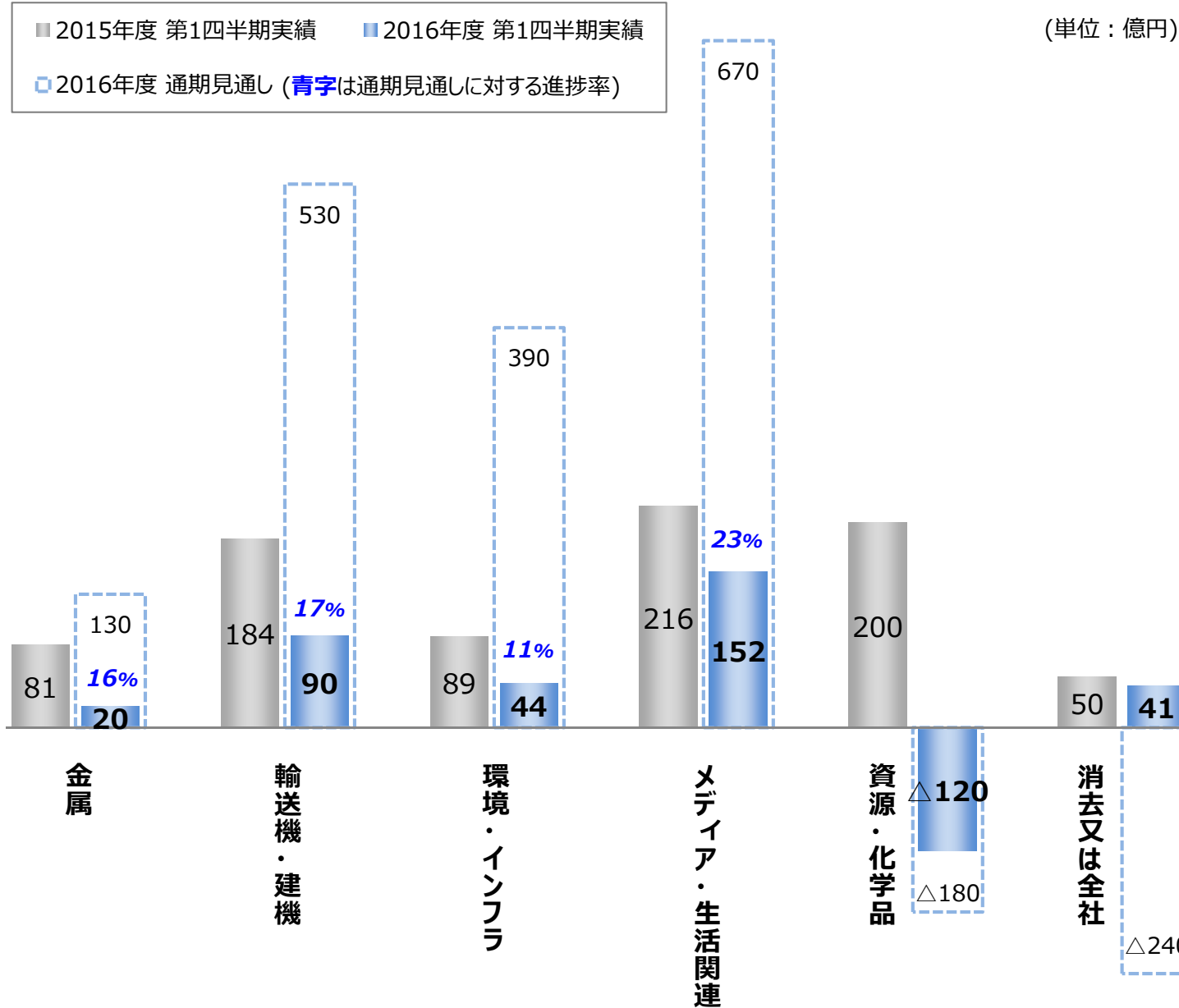
(単位：億円)



\*1 減損損失の影響を除いた基礎収益を記載

\*2 海外現地法人・海外支店セグメントの業績を、資源ビジネス・鋼管事業の業績に含めて算出した参考値

### 3. セグメント別連結純損益(グローバルベース\*)



- 〈セグメント別業績概要〉  
 【2016年度第1四半期実績(前年同期比)】
- **金属**
    - ✓ 北米鋼管事業 減益
    - ✓ 海外スチールサービスセンター事業 堅調
  - **輸送機・建機**
    - ✓ 海運市況 低迷、新興国市場 低迷
    - ✓ リース事業 及び  
米国建機レンタル事業 堅調
  - **環境・インフラ**
    - ✓ 海外発電事業 堅調
    - ✓ 前年同期 再生可能エネルギー分野  
におけるバリュー実現あり
  - **メディア・生活関連**
    - ✓ 国内主要事業会社 堅調
    - ✓ 前年同期 資産入替に伴う  
バリュー実現あり
  - **資源・化学品**
    - ✓ 資源価格下落の影響
    - ✓ 当期 一過性の税引当あり
    - ✓ 前年同期 事業再編益あり

\* 海外現地法人・海外支店セグメントの業績を、各事業セグメントの業績に含めて算出した参考値

# 4. キャッシュ・フロー／財政状態

## ● キャッシュ・フロー実績

(単位：億円)

	2015年度 第1四半期	2016年度 第1四半期
営業活動	+1,529	+1,196
投資活動	△460	△490
<b>フリーキャッシュ・フロー</b>	<b>+1,069</b>	<b>+707</b>

キャッシュ・イン	基礎収益キャッシュ・フロー*	+717
	減価償却費	+285
	資産入替による回収	約 +100
	その他の資金移動	約 +200
キャッシュ・アウト	投融資実行	約 △600

〈 2016年度第1四半期 〉

- **基礎収益キャッシュ・フロー**
  - ✓ ｺﾌﾟﾚﾝｽﾞが着実にキャッシュを創出 (J:COM、三井住友ファイナンス&リースからの配当等)
- **資産入替による回収**
  - ✓ 国内不動産売却等
- **投融資実行**
  - ✓ 米国ﾏｲｽﾄﾞﾙ取得
  - ✓ 航空機エンジンリース資産積増等

\* 基礎収益キャッシュ・フロー = 基礎収益 - 持分法による投資損益 + 持分法投資先からの配当

## ● 財政状態

2015年度末  
総資産 **7.8兆円**

流動資産 3.4兆円	その他の負債 1.9兆円
	有利子負債 3.7兆円
非流動資産 4.4兆円	(現預金Net後) 2.8兆円
	株主資本* 2.3兆円

D/E Ratio(Net) : 1.2

2016年度第1四半期末  
総資産 **7.4兆円**

流動資産 3.3兆円	その他の負債 1.9兆円
	有利子負債 3.5兆円
非流動資産 4.2兆円	(現預金Net後) 2.7兆円
	株主資本* 2.1兆円

D/E Ratio(Net) : 1.3

〈 2016年度第1四半期増減 〉

- **総資産 △3,686億円**  
(78,178億円→74,492億円)
  - ✓ 円高の影響による減少
  - ✓ 営業債権減少等
- **株主資本 △1,861億円**  
(22,515億円→20,654億円)
  - ✓ 円高の影響による減少等

## (参考) BBBO2017<sup>(\*1)</sup> キャッシュ・フロー計画進捗

キャッシュ・イン    キャッシュ・アウト    (単位：億円)

+17,000    △17,000

基礎収益 キャッシュ・フロー +5,000	配当 △2,000
減価償却費 +3,000	新規投資 及び 更新投資 △10,000
資産入替 による回収 +6,000	有利子 負債返済 △5,000
その他の 資金移動 +3,000	

### 3年合計計画

(2015年4月～2018年3月)

キャッシュ・イン +9,100	キャッシュ・アウト △9,100
+2,800	△900
+1,500	△3,300
+2,400	(*2)
+2,400	△4,900

### 累計実績

(2015年4月～2016年6月)

(\*1) 当社は、2015年4月～2018年3月の3か年を対象とする現行の中期経営計画「Be the Best, Be the One 2017(BBBO2017)」において、3年合計で配当後フリーキャッシュ・フローを5,000億円確保し、回収した資金で有利子負債を返済する計画としております。

(\*2) 配当後フリーキャッシュ・フロー累計実績のマイナス値を記載しております。

\* 株主資本…資本の内、「親会社の所有者に帰属する持分合計」